

野外でカレー 児童に調理指導

神奈川・JA
相模原市女性会

【神奈川・相模原】JA相模原市女性会の11人は7月上旬、市内にある野外体験教室「相模川ビレッジ若あゆ」



の野外炊事場で、市立清新小学校の5年生130人に、夏野菜の調理を指導した。写真。児童が作るのは夏野菜カレー。ナスやトマトなどの野菜は、児童が同施設の畑で調理前に収穫した。

会員は5、6人ごとに分かれた班をそれぞれ担当し、児童に包丁の扱い方や野菜の切り方を教えながら調理を楽しんだ。持続可

能な開発目標（SDGs）についても説明した。

志村清美会長は「好き嫌いなく食べる子に育ってほしい。JAや女性会の取り組みが、SDGsにつながっていることも知ってもらえたらうれしい」と話した。